

公表

## 事業所における自己評価総括表 《児童発達支援》

|                |               |   |                |
|----------------|---------------|---|----------------|
| ○事業所名          | ほっとルーム倉敷Ⅱ     |   |                |
| ○保護者評価実施期間     | 令和 7年 9月 1日   |   | ～ 令和 7年 9月 30日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)        | 5 | (回答者数) 5       |
| ○従業者評価実施期間     | 令和 7年 9月 1日   |   | ～ 令和 7年 9月 30日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)        | 7 | (回答者数) 7       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 10月 31日 |   |                |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※) だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                       | さらに充実を図るための取組等                  |
|---|---|---|---------------------------------|
| 1 | ・個別での手厚い支援ができる。                             | ・個別での支援ができるように、プログラムを工夫している。                                | ・指導員が、今後も常に勉強したり研修に参加したりする。     |
| 2 | ・全職員で子どもの状況を把握していること。                       | ・カンファレンスを行い、事前・事後に話し合いをしている。                                | ・今後も継続して全職員で情報共有をしていく。          |
| 3 | ・放課後デイサービスの利用者も居るため、小学校生活のイメージがしやすいこと。      | ・児童発達支援と放課後等デイサービス一緒の活動時間があるため、小学生との関わりや、小学校生活に向けた支援を行っている。 | ・年代に合わせた支援の方法やプログラムも、より充実させていく。 |

|   | 事業所の弱み(※) だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|-------------------|----------------------|
| 1 | ・活動スペースが狭い。                                 | ・配置の問題。           | ・配置の再検討。             |
| 2 |   |                   |                      |
| 3 |   |                   |                      |